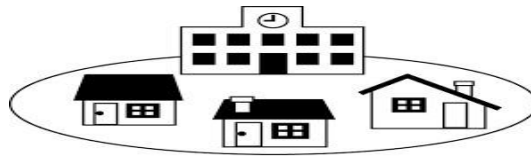


東神楽町立東聖小学校 学校運営協議会

とうせい コミスク便り



令和5年10月26日
10月号

5年生・総合的な学習の時間「田んぼの学校」 9月20日「稲刈り」



実った稲を刈っていきます。今年はいくぶんお米が実りました。
足腰に結構負担がかかりますが、がまんがまん・・・



稲の乾燥「はさがけ」をしました。10月の脱穀作業の日まで天日で干しました。

恒例の「田んぼの学校」ですが、9月20日（水）に予定通りの収穫体験ができました。鎌で刈り取り、ひもで縛り、はさがけするなど、体力がいる仕事を最後までやり遂げました。その後、じっくりとお米のことや農家の仕事について質問することができました。

【まちの先生方】

- ・おやじの会：島田さん（お米農家）、時國さん
- ・東和土地改良区：石川さん、岡田さん
- ・上川総合振興局中部整備室：一戸さん、小俣さん、早川さん
- ・町役場産業振興課：須見さん
- ・町役場地域の元気づくり課：加藤さん、水上さん

コミスク便りは東聖小HPからも閲覧できます。

QRコードは
こちら→



10月16日「脱穀」

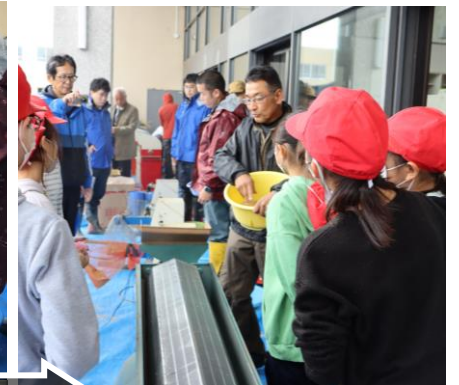
稲穂を機械に入れて、粒を取ります。



籾殻を取り除きます。少しずつ、慎重にやっています。



回転している鉄の網で、屑米と分別します。



【まちの先生方】

- おやじの会：島田さん（お米農家）、時國さん • 東和土地改良区：太田さん
- 上川総合振興局中部整備室：一戸さん、小俣さん、早川さん
- 町役場産業振興課：須見さん、宮森さん • 町役場地域の元気づくり課：加藤さん、水上さん

10月16日（月）、雨模様の中でしたが、東聖小の児童玄関前で脱穀し、無事に玄米にできました。自分たちで植えた稲がいつも見る米粒に近付いていく様子に興味津々でした。普段何気なく食べているお米が食卓に届けられるまでに、これだけの工程を経ていることを、身をもって知ることができました。

社会や総合的な学習の時間で、東神楽町の農業について学ぶ機会がありますが、実際に作業を体験することによって、様々な視点から農業だけではなく、自分たちのふるさとを見つめ直す学習になったのではないかと思います。この後は、島田さんに精米していただき、12月に試食会をする予定です。また、10月6日（金）には島田さんから提供いただいた新米を、全校給食で食べました。もちもちして甘みのある新米で、大変おいしかったです。ありがとうございました！